

こうじのうきのうしょうがい 高次脳機能障害



こうつうじこ とうぶがいしょう のうしゅっけつ のうこうそく のうけっかんしっかん ほか
交通事故などによる頭部外傷や脳出血・脳梗塞などの脳血管疾患、その他
びょうき のう そんしょう う しんたい しょう べつ しこう きおく ちゅう
の病気により脳が損傷を受けると、身体の障がいとは別に、思考や記憶、注
い げんご のうきのう いちぶ しょう お こうじ
意、言語などの脳機能の一部に障がいがあります。これが高次
のうきのうしょうがい
脳機能障害です。

しょう れい 障がいの例

つぎ じょうたい たんどくまた ちょうふく しゅつげん あらわ ていど きょうじやく
次のような状態が単独又は重複して出現し、表れる程度にも強弱があ
ります。

きおくしょう もの お ぼしょ わす あたら で きごと おぼ
○記憶障がい…物の置き場所を忘れたり、新しい出来事を覚えられな
かったり、同じことを繰り返し質問したりする。

ちゅういしょう ぼんやりして ミスが 多くなったり、複数のことを
どうじ おこな こんらん さぎょう なが つづ
同時に行うと混乱するようになったり、作業を長く続けられなかつ
たりする。

すいこうきのうしょう けいかく た ものごと じっこう
○遂行機能障がい…計画を立てて物事を実行することができなかつ
たり、人に指示してもらわないと何もできなかつたり、約束の時間
ま あ
間に合わないことがある。

しゃかいてきこうどうしょう こうふん ぼうりやく ふ おも どお
○社会的行動障がい…興奮し、暴力を振るったり、思い通りにならな
いとおおごえ だ じ こちゅうしんてき
いと大声を出すようになったり、自己中心的になったりする。

しつごしょう くち しょう ことば で
○失語症…口やのどには障がいがないのに、言葉が出てこなかつたり、
ちょうりやく きおくりやく もんだい ことば いみ わ
聴力や記憶力には問題がないのに、言葉の意味が分からなかつたり
する。

しっこうしょう て ゆび しょう き おくりやく もんだい しょくじ
○失行症…手や指に障がいがなく、記憶力にも問題はないのに、食事
じ か いふく き にちじょうてき こうどう
や字を書く、衣服を着るといった、日常的な行動ができない。

こんなサポートがうれしい！

障がいがあることを理解してください。

外見からはなかなか分からないため、周りの人から理解されにくく、本人自身も障がいを十分に認識できないことがあります。日常生活や仕事、対人関係などの面で、病気やけがの前と同じことができず、自信をなくし不安になりやすいことを知ってください。

感情のコントロールが難しいときは気分転換をさせてください。

行動や感情を適切にコントロールすることができなくなる場合があります。イライラして怒りっぽくなっていたり、落ち着きがなくなったり、疲れているように見える場合は、休憩して気分転換するよう促してください。

1日の予定などが紙に書いてあると行動しやすくなる場合があります。

記憶力などが不十分なことに配慮してください。作業のチェックリストや機械の使用方法、1日のスケジュールなどが紙に書いてあると行動しやすくなります。また、周りの人から別々のアドバイスをされると混乱するので、情報共有をしたうえでのサポートをお願いします。

コミュニケーションのサポートをしてください。

話を聞いていても、内容が理解できず集団の中で取り残されたり、他の人に伝達することができず誤解が生じたりする場合があります。話の輪に入れるよう配慮したり、間に入って理解を助けたりしてもらとうれしいです。

たと 例えば、こんなことがあります。

病気の後遺症で高次脳機能障害になった人が、発病前の職場に復帰した際、物事や約束を忘れやすいため、「以前と同じようなペースで仕事をすることが難しい…」と悩んでしまう場合があります。周囲の理解が得られないと状況が悪化することもあります。本人の状態に合わせ、仕事の内容や量を調整したり、一緒に作業したりするなどの配慮をしてください。

